

「豊田市パートナーシップ宣言」の導入に関するアンケート

実施期間：令和3年6月25日（金）～7月4日（日）

回答者数：201人

【1】「性的少数者」について、どの程度ご存じですか？

言葉の意味をよく知っていて、社会の課題として認識している	83
言葉の意味は知っている	77
言葉を聞いたことがある	38
まったく知らない	3

【2】性的少数者の「パートナーシップ制度」について、どの程度ご存じですか？

言葉の意味をよく知っていて、社会の課題として認識している	46
言葉の意味は知っている	63
言葉を聞いたことがある	53
まったく知らない	30
無回答	9

【3】「性的少数者」と実際に接したことがありますか？

よく接する	2
たまに接する	15
数回接したことがある	35
接したことがない	139
無回答	10

【4】「豊田市パートナーシップ宣言」の導入について、どんなことが期待されると思いますか？（複数回答可）

市民の性的少数者への理解が深まること	127
当事者がパートナーの入院や入居などの手続きをする際に証明ができること	125
当事者が民間企業の割引制度（例：家族割）などを活用できること	65
特にない	18

その他

必要性がわからない。
多様性の生き方が有るんだ！決して恥ずかしい事ではないんだ！と公的機関が発する事に意義がある。
宣言の内容が具体的に示されていないので不明。
あえて宣言をするメリットが何なのか、それが当事者が求めていることなのか私自身分かっていません。
市民の、「お互いに多様性を認め合い、お互いの生き方を尊重する」雰囲気醸成となることを期待します。
民間の対応は民間に任せるべき。同棲での婚姻が認められないならば、結婚しているのと同等の扱いが受けられる制度とするべき。
市内の適用に留まることのないようにしなければ。
当事者たちが、生きやすくなること。

**【5】 「豊田市パートナーシップ宣言」の導入について、
心配されることがあれば教えてください。**

「豊田市パートナーシップ宣言」が導入されて証明や割引制度ができるのは良いと思うが、周りの理解がまだまだ追いついていない気がする。それを使用するときに嫌な思いもするのではないかとも思う。制度を始める前にたくさんアナウンスしたほうがいいんじゃないかと思う。

なぜ宣言が必要なのか、宣言したらどんな効果が期待できるのか不明。

トイレ

青は男、赤は女の考えだけだと困るのでは？時より見る緑のみんなのトイレも一緒に設置すべき。赤と青で分けてる時点古いのでは…。

賛成でも反対でもないが、何のために導入するのかが、よく分からない。需要や意義のあることならぜひやっていただきたいが、「社会問題に取り組んでいます」というパフォーマンスだけの中途半端な政策になるようなことは、絶対に避けていただきたい。

【3】の接したことがあるかとの質問に対して「接したことがない」という回答は自信がなく、正確には「わからない」としか言えない。実際には接したことがあるような気がするが、当人が露わにしていないういことが多いように思う。相互の認識の低さ、壁の高さが相当大きいのではないかと思う。

慎重に事を進めないと、対立感を深めることになりはしないかという気がする。

性的少数者への理解がない人からのバッシング。理解しようとしないう人への啓発活動は労力の割に成果が少ないと思う。これからの世代を担う子供や若者への早めの教育活動を最優先に取り組むを進めてほしい。

世間からの理解はまだ難しいですが、少しずつ実行していきましょう。

まだまだ、理解されているとは思えない！からこそ、公的機関が大々的に取り組む事に拍手を送ります。

大変難しい課題だが世界の流れがLGBT擁護になっている。

<心配な事>

1, 日本は島国！元は仏教徒の国。慈愛に満ちた教えが有るが、お坊さんはどの様なご意見だろうか？

2, 閉鎖的な村社会コミュニティの中で、村役場、町役場、市役所の対応が一律に出来るのだろうか？

3, いまは条例を作り啓蒙活動をして行かなければならい。

4, LGBTのパートナーのプライバシー保護をどの様にするのか？

5, 条例、法律を作ったから後は「守れ！」とならないか？

性的少数者だと思われる人と接したことがない。テレビで見るとはあっても実際に対面したことがない。もしかしたらあの方がそうかなと思ったことはあるけれど、その方の本当の気持ちを知るほどの付き合いがなかった。人も気持ちは様々で、はっきりしない事があるときはあまりそれに触れないようにしてしまう。多くの方がそうだと思う。そうするのが他人を傷つけない方法だと思う。けれどはっきりさせないと入院などで不都合があるというのは困ったことだと思う。もっと違う言い方や方法で、一般の人と違う人たちの気持ちを傷つけることなく、誰もが同じように社会生活を過ごせるといいと思う。

差別やいじめに繋がらないようにしてほしいと思います。

どのような課題があるのか議論してみたい。

自分の性格を固持する人（協調性のない人）が快く受け入れてくれるかが心配。

少数派の意見を重視し尊重する事が必要ではあるが、片や多数の意見の必然性もあるわけで、決してわがままではないのか社会の一員として良く考えて欲しい。現環境での不満をすべて解決できるわけもなく、折り合う必要が有ると思う。

性的少数者の方がその人らしく生きられる世の中になるのはいいことだと思う。しかし行き過ぎた権利の主張などを聞くこともあり、言いなりになっている市町村もある。毅然とした線引きをして欲しい。

・市民の差別、偏見

・各申請時に時間を要する 等の問題

周りにいないから分からない。

<p>パートナーシップ宣言導入については賛成です。異論はありません。ただ導入しても当事者が理解し、制度を使うかどうか。周りの目を気にして活用しない恐れがある。行政の方がよく説明し安心させることが必要だと思います。</p>
<p>なかなか理解できない部分もあると思う。偏見がなければいいと思うし、私自身も理解できるよう心がけたいと思います。宣言した人達の生活がより良くなればいいと思う。</p>
<p>よくわかりません。</p>
<p>(何らかの詐欺などの)犯罪目的で手続きをした事で、本来の意図と違う事に悪用されてしまうことがあり得る点。</p>
<p>言葉の使い方に誤りがあるかもしれませんが、結局はポーズだと当事者の方々に捉えられることと、宣言することで当事者以外の方たちの理解を深めていこうとしなくなってしまうこと。</p>
<p>事前啓発事業を大々的にすべきだ。</p>
<p>身近にそういった人を一人も聞いたことも感じたこともないため、正直よく分からない。そういった人たちの子どもは、戸籍上どういった扱いになるのだろうか。</p>
<p>かえって、特別扱いされている感情にならないか心配です。 【4】の選択肢にある、家族割的な物が、民間企業等すべてが認めているわけではないと思われ、かえって失望させないか心配。</p>
<p>宣言の内容が具体的に示されていないので不明。</p>
<p>特に心配されることはありません。</p>
<p>LGBTの理解が進み、当事者が生きやすい社会を実現できれば良いと思います。</p>
<p>どれだけ周知徹底できるか？</p>
<p>自分のまわりにそういう方がみえないのでテレビの中の世界という気持ちが強い、小さい頃からそういう事を教えていけるといいなと思う。</p>
<p>一般市民から受け入れることができるか？難しいですね。</p>
<p>子どもたちへの性教育が難しい。</p>
<p>未だに直接出会った事ないので、実際TV番組でしかその方達の事は知らない。実際どのような問題が豊田市で起きているのかも知らないが、誰もが住みやすい街になる事を願います。</p>
<p>企業がLGBTに対して、不利益な行為を行うことが懸念される。</p>
<p>まだ自分の中で、知識がなく心配な点が分からない。</p>

中途半端な理解活動をやるといじめの対象になってしまうのでやるなら学校教育すべての機関でやるべきであり、企業にも教育をすることを義務付けるハラスメントに合わないよう
に法律化してほしいものです。

“なんちゃって”LGBTの人間が増えそれらが無茶苦茶な要求や度を越した活動につながらないか懸念。そもそもマイノリティの権利を主張するだけの話なのに、この頃の彼ら彼女らの行動(デモや抗議活動)は少し行き過ぎていると感じる。そこから生じる治安の悪化は如何ともし難い。そしてそれらを腫れ物のように扱い擁護する社会的風潮にも疑問を隠しきれない。豊田市がそうならないことを祈る。

性的少数者に対して否定的な人がいた場合、導入について反対活動をされたりすると、彼らや彼女たちの心が傷ついてしまう。

元は男性だが、女性になったという綺麗な人がテレビに出演し困っている様子を観ますが、大抵の場合、気持ち悪い場合が多いと思います。社会通念上で気持ち悪いと思われる行為は普通に生活してる中で見たくありません。法律で認められても、普通の生活の中でおかしな行為をしないで欲しいのが本心です。この宣言により、多くの人が大胆に街中を歩くようになると思うと、正直には勧められる施策だとは思いません。

どうしても自然に受け入れようと頭では理解しているつもりでも、いざ身近にLGBTの方に普通に接する事ができるか、自身が心配になる。

パートナーとしての証明はできるが、法定婚ではないので税や社会保障等のメリットが得られなそう。

周りの人で誰が証明書を発行している人かどうかがわからないこと。

何かと問題点が生じる恐れがある。

偏見を生まない環境になって欲しい。

偽装結婚など、犯罪に悪用されない様な条件の設定が必要だと思う。でも、異性同士の結婚と比べて厳しい条件にするのもおかしいので、どう設定すれば良いかは悩ましいと思う。

この証明書が公的にどれぐらい効力があるものかがわからない。

宣言することで、悪く言う人が出ないかは少し心配です。

LGBTに反対する人も存在すると思う。その人たちに対して、理解してもらおう活動が必要になる。

自分に直接今関わっていないのでわからない。
実例を知りたい。
差別
表面上で2人の関係を認めてあげても、行政手続き、公共施設！トイレ、公衆浴場等ではやはり身体の性別が優先されるし、されるべきだと思う。 この人たちを差別する必要はないが、この「豊田市パートナーシップ宣言」はこういった自称LGBTの方々の要望と合致したものなのだろうか？ここまですることが必要なのだろうか？
想像つかないが、時代の流れに沿った良い判断だと思う。
性犯罪の増加につながるケースが増えないか心配です。
周りの人たちの理解が遅れること。
豊田市に性的少数者が増える。そういう人たちに接した事のない私は普通にできるのか、不安です。
いろいろな性質の人が認められるのはいいことだと思う。
まだまだ世間的には受け入れられていないが、豊田市が独自の取り組みを導入することには賛同する。
偏見になってしまったらすみません。性感染症の増加。
子供が居ないので別れる確率が高いイメージがあるが、異性の婚姻でも離婚があるので仕方ないと思う。病気の時立会いが認められたり、保険金の請求が出来たり代理人として認められるようになるとういと思う。
個人情報を守られるか。
トイレの利用、温泉の入浴等心配がありますね。
職場や地域での偏見。
具体的にはよくわかりません。
他人の目も気になるだろうけれど、当人たちは他人に認められるより当人たちが社会的な立場、地位を確立し、守られていけるようにしたらいいと思う。 守られすぎると模倣する人もいるから見極めが難しいかもしれない。
世の中の流れに沿って、極端な政策でなければ、導入しても良いと思います。
具体的内容が分からないので課題も浮かびません。
特に思い浮かびませんが、何事にも制度を悪用する人がいるのが常。正しく、本当に必要な人が制度を利用できるよう、ある程度の厳しい基準は必要だと思います。

嫌な気持ちなく暮らせるのか。周りがちゃんと配慮してあげられるのかまだまだ問題はありますが、住みやすい街になって欲しい。

今、身近なこととして真剣に捉えられていないので勉強会等で情報を得たい。

偽装カップルではなくて、真実の愛を貫くカップルならば、性別の区別なく、夫婦？と認め、通常？の夫婦と変わりなく社会的地位、責任、制度の利用など、あっていいと思います。

変な目で見られてしまう世の中を変えて欲しいと思います。

受け入れるが今のところは理解はできない。

日常生活のパートナーとしていく為に、現在どのような不具合があるのかわかりません。どこかで、現在の不具合などを伝える機会が必要ではと感じます。

「多様性を尊重しあう」ことは大切なのですが、隠して「触れられたくない」と思う人もいます。そういう人に対して、「押しつけ」にならない配慮も必要かと思っています。

パートナーシップ協力は素晴らしいと思う。パートナーシップを結んだことでマイノリティ差別につながらないように申請時は他者からの好奇に晒されないように配慮されると良いと思う。

特にはないです。皆さんがますます住みやすい街になればと思います。

【6】 性的少数者に対する理解促進に向けて、どのような取組が必要だと思いますか？

(複数回答可)

性別の役割に関する固定観念が強い人への周知・啓発	127
子ども・若者への周知・啓発	104
専門相談窓口の設置	89
国・愛知県・他市との連携	58
分からない	19

その他

理解促進の前に、現状の問題点や課題を具体的に示してほしい。
子ども・若者よりも、むしろ高齢の方への理解が必要。
教育の現場や経験できる場。
中小企業等への周知・啓発。
理解促進が是としているようだが、理解促進に反対の人へのアプローチや取組が必要。
必要ない。
当事者に変質者と取られない容姿や行いを教育すること。
子供や若者もですが、頭の硬い中年や高齢者への啓発も必要かと思います。
高齢者への周知・啓発
成人、特に高齢者に対する理解活動が必要だと思う。
例えば車椅子に人がトイレに行くのに広さと手すりや背もたれ、低い手洗い台が必要など、性的少数者の人達が日常生活面で具体的に何に困って何がどうなるとよいのかといった事細かな情報が一番必要ではないでしょうか。そして、その情報共有と必要性を訴えるための発信する機関を作ること。

【7】 その他、ご意見があれば教えてください。

昔、外国人をみると珍しかったが、今は沢山の外国人が近所に住んでいて、子供たちも私もあたりまえの光景で、性的少数者の人も、そんなあたりまえになればいいと思います。子供はとても柔軟なので、学校でも、性的少数者が身近にいることやパートナーシップ宣言の制度の説明など、積極的に周知、啓発をして、誰もが住みやすい街になるといいと思います。

子どもへの説明が難しい。

周知する内容の中に、確かに総人口に対する割合はマイノリティかもしれないが、男性女性だけに二分せず、多様性を認め合うのは「必要」なのではなく「当たり前」である、というような記載をご検討ください。

一番大事なのは、これから日本を背負う若者達への教育です。文部科学省が小学校、中学校、高校（各種の高校）、大学（各種の大学）の授業の中でLGBTを教える時間を設定する事です。我々、高齢者はLGBTの方とは先ず、接点がありません。同年代の友人からも「孫がゲイになった」とも聞こえてこない！後期高齢者にしてみたら身内からLGBTの人は出て欲しくない！と思うのが本音でしょうね。しかし、世界の流れがLGBTの擁護政策に取り組んでいます。だから、我々よりも、これからの日本を背負う人たちに、差別ない世の中を作る為の「教育」が大事です。「教育」しかありません。

まずは多くの人が、色んな考え方をする人がいるということを知るように図るべきだと思う。

いろんなイベントや機会がある時に理解に関する協力を呼び掛ける。

自由って何だろう？

市は差別、偏見をなくすように、市民への理解活動を推進するべき。

実際に身近にいない為、理解不足なところがあります。学校やテレビなどでもっと大々的に取り上げられると、多くの人に理解が深まると思います。相談窓口が増えるとよいと思う。

<p>どのようなことでも生きていくのに困っていること、不便なことを解消することが大切だと思います。性的少数者といわれる方々が生きていくために必要なことをなぜ認めてあげないのかが不思議です。誰かが損をしたり、不都合なことがあるのでしょうか。彼らが必要だと思うことが犯罪にならない限り認めてほしいです。</p>
<p>特にありません。</p>
<p>市民の多くが賛成しているとは思えません。中には白い目で見える人もいます。その人たちのケアをすることも大事だと思います。</p>
<p>もっと啓発行為を多くすべきだ。</p>
<p>人の考えを強制するのは良くない。謝った知識や偏見で判断しているのであれば正しい知識を知ってもらうことが必要。差別や傷つけるような発言は問題外だが、正しい知識を知った上で距離を置くのは個人の自由。</p>
<p>様々な人が自分らしく生きれる社会、豊田市を目指して欲しい。豊田市は製造業が多いため企業の影響を強く受けるイメージがあり、企業側への働きかけも大切ではないかと思います。</p>
<p>彼らを特別視せず、そして普通の市民としての権利と義務があればよいのでは。</p>
<p>対応を配慮した施設計画（トイレ等のレイアウト、サイン等）の工夫に関する議論をしていますが、何が正解か判断し難かったです。</p>
<p>取組を是とする前に、実際に必要としているケースの具体的な内容や課題が整理説明されていない。それらの課題は、現行制度でカバーできるとする意見もある。</p>
<p>当事者の情報が同意なく漏洩や利用がされる事のないように関係機関はしっかり管理するべきかと思います。</p>
<p>難しい課題と思います。</p>
<p>個人の案件であり関わりたくない。但し、偏見はしないようにしたい。</p>
<p>市町村単位も必要だが、国や県の啓発活動が重要と感じる。</p>
<p>やれる事は全て国として地方として学校の教育の中でもやるべきだ。</p>

特別な制度ではなく、他のいろんな制度の一つとして自然に捉えられるようなことも大切ではないかと思います。浸透するまでは、ある程度は仕方ないのかもしれませんが、根付いてきたら、大々的にアピールしなくてもいいようになれば、と思います。

LGBTを差別することはいけないと思います。ただし、社会通念上、受け入れられない行為や容姿を認めることができません。モラルや風紀を乱さない範囲での取り組みになることを期待します。

当事者にしたらとても嬉しい事なので、豊田市の取り組みは素晴らしいと。

正しい知識を知ってもらうことが必要。特に子どもへの教育は効果大きいと思う。大人は頑固だから。

日本の特色である家族制度が益々崩壊する恐れがあります。

難しい問題なので、意見も出しにくいですが、社会的な差別はあってはいけないと思う。

よくわからないが、白い目で見ることなく、自然体で接することが大切と考えます。

国として法の整備が整うのが1番だと思うので、それまでの繋ぎとして地方自治体が制度を作って救済するのは良いことだと思う。また、地方がアクションを起こすことで、性的マイノリティの方への理解が進んだり世間の風潮を変えたりでき、国の取り組みも加速するのではないかと思う。話が少しそれるが、批判ばかりするのではなく、違いを認め合え、間違いを許し合える社会になったらいいと思う。建設的な意見を出し合える社会ならみんな生きやすいだろうと思う。

皆が住みやすくなるといいですね！

この問題に限らず、特別に制度を作らなくても自然と受け入れられる世の中になっていくのが大事だと思う。

導入される事で、今まで知らなかった人にも理解が深まると良いなと思う。

すべての人の幸せが保証され、よりよく生きられる社会の為に是非すすめてほしいと思っている。

若い世代は理解が進んでいると思う。問題は中高年より上の世代、特に高齢者。

実際にそういう人がいるのか実感が湧かない。

難しい問題なので、意見も出しにくいですが、社会的な差別はあってはいけないと思う。

生き方や個性の多様性として、広い世代に正しく認識されることを期待したいです。

学校で子どもと親と一緒に性的少数者の人たちについて理解する機会があればいいと思う。
当事者側からの発信の機会を増やしてほしい。
モニターアンケートの記入方法が昨年と違いますね。
みんなが暮らしやすくなるのが1番だけど、実際隣家とかに居住されたらやっぱり自分の家族の成長に影響がでないか少なからず不安。偏見しないように気をつけるべきだけど実際うまく付き合える自信はない。
いい導入だと思います。性的少数者を理解して、だんだん公平的にこの世の中に受けられると思います。
性的マイノリティの方に対して差別的な感情はないし、身近に居ても普通に接すると思う。
あまりにむつかしくて困る。性的な手術までしている人、ただ気持ちだけが変わっている人、判断がむつかしい。
偏見がある人に無理に理解を求めるのは難しく思う。小さいうちから多様性を適正な指導者から学ぶのが良さそう。
子どもの頃から同級生で性同一性障害であろう子がいたが、みんな気にせず男子も女子も和気あいあい接してきたので、大人になっても違和感はありません。性的少数者だけでなく障がい者や持病がある人も、学校で対応可能な状況なら、子どもの頃に接しておく、その後の違和感や偏見は少ないと思います。
私はこの取り組みを応援します。小中学校に多目的トイレを作って欲しいです。
人からの理解よりも異性同士なら、認められてLGBTだと認められないと言う矛盾を無くしてあげることが大事なんじゃないかなと思います。人として差別を受けず平等にしてあげることが生活していきやすい環境になると思います。
多様な生き方ができる、開かれた豊田市であって欲しいと思います。基本的には、この地域は大変閉鎖的に感じるのです。
子どもの頃から人の多様性を認識して理解を深めていけば、性別への固定観念を持ちにくいと思います。
まだ理解できない。
いろいろな形があって良いと思います。
LGBTへの理解ができないのは、特に年配者、高齢者だと思います。その世代の方々への周知 啓発に力を入れるべきだと思います。

どうしても性別の固定概念が強い方は居ると思う。ただ豊田市は他のマイノリティを受け入れている実績があるので性別に限らず、外国人労働者や地方出身、片親なども含めて『普通』の捉え方をしない方策にしてほしい。

年配の方になればなるほど「男だから、女だから」と言う方が多いと思います。

実際テレビを見ていても中性的な方が増えていると思いますが、自分の子どもがそうなった場合は動揺するかも知れません。